



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月4日

上場会社名 森尾電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6647 URL <http://www.morio.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小泉 泰一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 木下 寛 (TEL) 03-3691-3181
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	5,597	—	272	—	272	—	129	—
27年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 178百万円(—%) 27年3月期第3四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	9.42	—
27年3月期第3四半期	—	—

(注) 平成28年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	8,048	3,598	44.7
27年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 3,598百万円 27年3月期 一百万円

(注) 平成28年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期の数値については、記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,400	—	180	—	180	—	110	—	8.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期増減率については、記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期3Q	14,250,000株	27年3月期	14,250,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	493,947株	27年3月期	493,015株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期3Q	13,756,449株	27年3月期3Q	13,757,035株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・財政政策を背景として企業収益や雇用情勢に改善がみられ、緩やかな回復基調にあります。一方で中国経済の減速や原油価格の下落等、国内景気への影響が懸念され、先行きについては不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは積極的な受注活動を展開した結果、当第3四半期連結累計期間のうち、売上高は55億97百万円となり、受注高は41億15百万円となりました。

セグメント別業績は、次のとおりであります。

[電気機器製造販売事業]

電気機器製造販売事業の売上高は54億84百万円となり、受注高は41億15百万円となりました。

主力の鉄道関連事業につきましては、主に国内通勤近郊電車等の車両需要向けを中心に受注活動を展開した結果、売上高は41億31百万円となり、受注高は28億51百万円となりました。

自動車関連事業につきましては、各高速道路会社等に対し車載標識車を中心とする受注活動を展開した結果、売上高は10億34百万円となり、受注高は10億55百万円となりました。

船舶等関連事業につきましては、防衛省関連等への出荷を中心に受注活動を展開し、売上高は3億19百万円となり、受注高は2億8百万円となりました。

[不動産関連事業]

不動産関連事業につきましては、各賃貸マンションが堅調な売上を維持しており、売上高は1億12百万円となりました。

利益につきましては厳しい価格競争の中、製造コスト及び固定費の削減に努めた結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は2億72百万円、経常利益は2億72百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億29百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、45億39百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が6億97百万円、受取手形及び売掛金が20億12百万円、棚卸資産が17億83百万円となっております。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、35億8百万円となりました。その主な内訳は、建物及び構築物（純額）が16億95百万円、投資有価証券が13億46百万円となっております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、80億48百万円となりました。

② 負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、30億58百万円となりました。その主な内訳は、支払手形及び買掛金が15億57百万円、短期借入金が11億17百万円となっております。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、13億91百万円となりました。その主な内訳は、長期借入金10億7百万円となっております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、44億49百万円となりました。

③ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における株主資本は、29億60百万円となりました。その主な内訳は、資本金が10億48百万円、資本剰余金が8億97百万円、利益剰余金が10億85百万円となっております。

当第3四半期連結会計期間末におけるその他の包括利益累計額合計は、6億37百万円となりました。その主な内訳は、その他有価証券評価差額金が6億24百万円となっております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、35億98百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成27年5月8日に公表いたしました平成28年3月期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、非連結子会社でありましたMorio USA Corporationの重要性が高まったため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成27年12月31日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	697,278
受取手形及び売掛金	2,012,908
商品及び製品	256,972
仕掛品	833,918
原材料及び貯蔵品	692,411
繰延税金資産	29,295
その他	16,950
流動資産合計	4,539,734
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物	2,836,918
減価償却累計額	△1,141,511
建物及び構築物(純額)	1,695,407
土地	38,340
その他	541,971
減価償却累計額	△390,303
その他(純額)	151,668
有形固定資産合計	1,885,416
無形固定資産	203,471
投資その他の資産	
投資有価証券	1,346,920
その他	72,677
投資その他の資産合計	1,419,598
固定資産合計	3,508,486
資産合計	8,048,221

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間
(平成27年12月31日)

負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	1,557,658
短期借入金	1,117,528
未払法人税等	40,522
賞与引当金	75,000
その他	267,374
流動負債合計	3,058,082
固定負債	
長期借入金	1,007,951
繰延税金負債	276,443
その他	107,227
固定負債合計	1,391,621
負債合計	4,449,704
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,048,500
資本剰余金	897,272
利益剰余金	1,085,158
自己株式	△70,142
株主資本合計	2,960,788
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	624,107
為替換算調整勘定	13,620
その他の包括利益累計額合計	637,727
純資産合計	3,598,516
負債純資産合計	8,048,221

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	5,597,437
売上原価	4,600,796
売上総利益	996,641
販売費及び一般管理費	723,923
営業利益	272,717
営業外収益	
受取利息	68
受取配当金	15,001
受取補償金	9,066
雑収入	5,809
営業外収益合計	29,946
営業外費用	
支払利息	28,687
為替差損	1,585
営業外費用合計	30,273
経常利益	272,390
特別損失	
固定資産除却損	0
特別損失合計	0
税金等調整前四半期純利益	272,390
法人税、住民税及び事業税	73,830
法人税等調整額	68,928
法人税等合計	142,759
四半期純利益	129,631
非支配株主に帰属する四半期純利益	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	129,631

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成27年4月1日
至平成27年12月31日)

四半期純利益	129,631
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	48,290
為替換算調整勘定	473
その他の包括利益合計	48,763
四半期包括利益	178,394
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	178,394
非支配株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	5,484,782	112,654	5,597,437	—	5,597,437
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,484,782	112,654	5,597,437	—	5,597,437
セグメント利益	339,160	58,722	397,883	△125,165	272,717

(注) 1. セグメント利益の調整額△125,165千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用

△125,165千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における電気機器製造販売事業の生産実績を示すと、次のとおりであります。

営業事業部門別	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
鉄道関連事業	3,598,906	—
自動車関連事業	339,537	—
船舶等関連事業	998,494	—
合計	4,936,938	—

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第3四半期連結累計期間における電気機器製造販売事業の受注実績を示すと、次のとおりであります。

営業事業部門別	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
鉄道関連事業	2,851,804	—	3,438,107	—
自動車関連事業	1,055,357	—	310,898	—
船舶等関連事業	208,323	—	186,184	—
合計	4,115,485	—	3,935,190	—

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント		販売高(千円)	前年同四半期比(%)
電気機器製造販売事業	鉄道関連事業	4,131,505	—
	自動車関連事業	1,034,263	—
	船舶等関連事業	319,013	—
	合計	5,484,782	—
不動産関連事業		112,654	—
合計		5,597,437	—

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
三菱電機㈱	—	—	643,152	11.5

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以上